

栄養情報提供書に関する調査

1. 研究の対象

- ①2024年9月から栄養情報提供書を用いて食事等に関する情報を転院先の医療機関の管理栄養士に提供した方
- ②泉佐野保健所管内集団給食研究会に所属している医療機関と栄養情報提供書を送付したことがある医療機関

2. 研究目的・方法

栄養情報提供書は患者さんが他院や他施設から入院する際に必要な栄養に関する情報源です。管理栄養士が入院前の食形態や栄養投与経路を事前に知ることによって、患者さんの状態に合った栄養プランを速やかに提供することができます。

令和6年度の診療報酬改定により、入院中に栄養指導を行っていない場合でも、患者本人またはご家族の同意を得た上で、管理栄養士が転院または入所する先の保険医療機関等の管理栄養士に、対面または電話等で栄養情報提供書を用いて情報共有した場合に、入院中に1回に限り栄養情報連携料を算定できることとなりました。

当院は2024年9月から栄養情報提供書を用いて転院先・入所先の管理栄養士と情報共有を行っております。

今回の調査は、転院先・入所先へのより良い情報提供を行うことを目的としています。

当院の栄養情報提供書の作成件数・作成理由の調査、他の医療機関に対して栄養情報提供書についてのアンケート調査を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

栄養情報提供書の作成件数・作成目的・栄養情報提供書の送付先の情報

4. 外部への試料・情報の提供

他施設へのデータの提供は行いません。

データの対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

りんくう総合医療センター 廣瀬芽衣

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

研究責任者：りんくう総合医療センター 栄養部門 廣瀬芽衣

研究代表者：りんくう総合医療センター 栄養部門 廣瀬芽衣

(2023年7月4日)